

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)江ノ島ホテル計画	階数	地上5F地下1F
建設地	藤沢市片瀬海岸一丁目2931番98外4華	構造	RC造
用途地域	商業地域、第一種住居地域、防火地域	平均居住人員	160人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760時間/年(想定値)
建物用途	飲食店、ホテル、工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2023年1月 予定	評価の実施日	2021年1月21日
敷地面積	2,013㎡	作成者	株D-EX
建築面積	805㎡	確認日	2021年1月21日
延床面積	4,698㎡	確認者	株D-EX



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.2 ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 3.0

Q1 室内環境

Q1のスコア= 3.0

Q2 サービス性能

Q2のスコア= 2.9

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア= 3.1

LR のスコア = 3.3

LR1 エネルギー

LR1のスコア= 3.5

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 2.9

LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 3.4

3 設計上の配慮事項		その他
総合 片瀬江ノ島駅より徒歩5分の県道134号線沿いの商業地域及び第一種住居地域に、ホテルと飲食店の複合用途の建物を周囲の街並みに調和を図りつつ計画をした。		
Q1 室内環境 客室開口部は遮音等級T2サッシュ以上に計画。	Q2 サービス性能 空調換気ダクトは、ガルバリウム等を採用し長寿命化を図っている。 耐用年数の長い給排水配管を採用し、長寿命化を図っている。	Q3 室外環境(敷地内) 外壁面をセトバック(1.5m)し、市のシボ・ルツ(約78本)を134号沿いに配置し、既存樹木(2本)も保存している。
LR1 エネルギー BPI _m =0.90、BEI _m 0.76、LED照明設備を導入している。	LR2 資源・マテリアル 自動水栓などに加えて、節水型便器を採用している。	LR3 敷地外環境 駐輪場、駐車場及び管理用車両の駐車施設を計画している。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される